

令和元年度「民間試験を活用した英語4技能向上事業」

報 告 書 B 高 校

1 令和元年度（平成31年度）入学生の指導に係る全体計画 **Plan**

技能	1年	2年	3年
Reading	<p>(指導計画) 教科書レベルの文を用い、概要や要点を捉えることができるよう指導する。 (力) まとまりのある英文において、未知の語句の意味を推測しながら理解することができる。</p>	<p>(指導計画) 説明文や物語文を用い、必要な情報を得ることができるよう指導する。 (力) まとまった量の英文において、概要を把握しながら理解することができる。</p>	<p>(指導計画) 説明、評論、物語などについて、目的に応じた読み方ができるよう指導する。 (力) まとまった量の英文において、未知の語を推測しながら概要を把握することができる。</p>
Listening	<p>(指導計画) 日常的な話題や身近な話題、教員の指示などをおおまかに理解できるよう指導する。 (力) 教科書レベルの内容やネイティブスピーカーの発話をゆっくりはっきりとした発音であれば理解できる。</p>	<p>(指導計画) 英語を聞きながらメモを取るなどして、内容の大筋を理解できるよう指導する。 (力) メモを用いて日常的な話題や簡単な説明の内容を理解することができる。</p>	<p>(指導計画) 外部試験に類似した内容や英語のニュースなどを聞き、内容を把握することができるよう指導する。 (力) 複数の話題が含まれた話や会話を聞いて、情報を整理しながら理解することができる。</p>
Speaking	<p>(指導計画) 音読練習やリテリングなどの言語活動を通して、自分の意見を述べるよう指導する。 (力) 教科書の内容や身近な話題について自分の意見を述べるよう指導する。</p>	<p>(指導計画) 読んだり聞いたりした内容について、自分の言葉で話すことができるよう指導する。 (力) 与えられた話題について、自分の意見を入れながらスピーチをすることができる。</p>	<p>(指導計画) ディベートなどの機会を通して自分の考えに基づき、相手と対話することができるよう指導する。 (力) 読んだり聞いたりした内容について即興で要約したり、自分の意見を述べたりすることができる。</p>
Writing	<p>(指導計画) 身近な事柄について、3～5行程度の英文を書くことができるよう指導する。 (力) 既習の語彙、表現を用いて教科書レベルの内容の英文を書くことができる。</p>	<p>(指導計画) 身近な事柄について、5～8行程度の英文を論理的に書くことができるよう指導する。 (力) 既習の語彙、表現を生かして、自分の考えを英語で表すことができる。</p>	<p>(指導計画) 日本語特有の言い回しを含んだ表現について、既習事項を用いて表すことができるよう指導する。 (力) 社会性のある話題について論理的な文章を即興で書くことができる。</p>

2 試験結果を踏まえた（１）現状分析、（２）重点課題、（３）重点課題の克服に向けた実践（指導と評価の工夫） **Do**

技能	（１）現状分析	（２）重点課題
	（３）①実践（指導の工夫）	（３）②実践（評価の工夫）
Reading	（１）平均WPMが69.9であり、リーディングスコアは全国平均をやや上回っている。概要を把握することはできるが、論理構成や因果関係を意識して読む力に欠ける。	（２）具体的な情報のつながりを意識して読む力の向上を目指す。また、単語力・文法力の欠如から概要把握が困難である層の改善を目指す。
	（３）① ・文章の論理構成や文の構造を意識して読ませる。 ・時間を計測しながらリーディング活動に取り組みさせることによって速読への意識を持たせる。 ・習熟度に応じて適切なリーディング活動に取り組む。	（３）② ・事実発問、評価発問、想定発問など、発問の形式を工夫することによって、個のレベルに応じた解答を評価できるようにする。 ・小テストや月例テストを計画的に組み込むことによって内容の定着を図る。
Listening	（１）全国平均をやや上回るリスニングスコアである。概要は把握することができるが、情報処理の正確さとスピードに欠ける。	（２）内容の展開や発展についていきながら会話や話を聞く力を養う。また、紛らわしい情報に惑わされずに正確に情報を聞き取る必要がある。
	（３）① ・物語形式のリスニング教材を用いて、展開の仮説を立てながら聞くことを意識させる。 ・様々な形態の音読練習に取り組むことによって、他の生徒や教員、さらには自身の英語を聞く機会を持たせ、英語を聞く力を養う。	（３）② ・評価問題にリスニング問題を取り入れることによって生徒のリスニングに対する意識を醸成する。 ・ALTとの授業におけるアウトプット活動の直後にフィードバックを即時与えることで次回へのモチベーションを向上させる。
Speaking	（１）全国平均を下回る表現力である。即興性と表現力に欠ける。語彙力不足に加え、それらを文として組み合わせる能力の欠如が一因である。	（２）自らの考えを適切な英語に変換することが困難であるようだ。日本語と英語の構造や考え方を意識させつつ、実践の機会を多く持たせることが必要である。
	（３）① ・意見や考えを表現する活動や、物事を説明する活動を適宜設ける。 ・ペアワークやグループワークにおいて、生徒一人ひとりの稼働率に配慮した活動を実施する。	（３）② ・教員によるフィードバックに加え、生徒同士の評価も適宜行うことによって自らの英語を客観的に判断する機会を設ける。 ・ALTとの活動においてスピーキング活動を評価に取り入れる。
Writing	（１）全国平均を若干上回るライティングスコアであるが、基本的な文法の間違が多く見受けられる。文章として英文を論理的に書く力が求められる。	（２）情報や考えに対して自分の意見を表現する能力を養う。批判的思考力と論理的思考力を意識しつつ、適切な表現をすることができることを目指す。
	（３）① ・新出単語や表現などを用いたアウトプットの機会を適切に設ける。 ・論理的な文章を書くための型を定着させ、自分の考えを表現させる。	（３）② ・定期的に表現力を評価する。 ・自らの考えをどのように英文として表現するかを前提として幅広い表現をフィードバックで与えていく。

3 実践の検証 **Check** 及び改善案 **Act**

技能	実践の検証	改善案
Reading	① 時間を意識しながらリーディング活動に取り組むことによって、意味のまとまりごとに解釈することができるようになった。	① より速く、より正確に内容を把握する能力を養うため、速読と精読の適切なバランスを保った指導が必要である。
	② 発問方法の工夫と定期的な小テストの実施で多角的に内容の定着を図ることができた。	② 発問の工夫と計画的な評価の実施には継続して取り組んでいく。
Listening	① 生徒の興味・関心を惹く題材でのリスニング活動により、内容のポイントを整理しながら聞くことができるようになった。	① 物語だけでなく、様々な状況を想定したトピックに取り組みせ、情報を適切に処理する能力を向上させる。
	② 評価問題やフィードバックによってリスニング力を自発的に高めようとする姿が見受けられた。	② 評価問題を適切に構成することで、リスニングに対する意識を高める。
Speaking	① 内容や難易度によって日本語に頼る場面があったが、多くの生徒が積極的な姿勢を示した。語彙力の強化が表現力に好影響を与えた。	① アクティブな語とパッシブな語を意識させることで、より豊かな表現力を身に付けさせる。
	② 教員に加え、生徒相互のフィードバックによって、英語によるコミュニケーションに対するの向上心が見受けられた。	② 生徒相互のフィードバック自体がよりインタラクティブな活動に昇華するよう活動の構成に工夫する。
Writing	① 新出単語や構文などを用いて英作文に取り組むことで理解しながら考えを表現できるようになった。	① インプットとアウトプットの機会を適切に設け、幅広い表現ができるようにする。
	② 個々人の多様な考えをクラス内で共有することによって全体のレベルの向上につながった。	② それぞれの表現をより高いレベルで認識し合う機会を通して、全体のレベルの向上をさらに促す。